

大学日语专业实用教材

# 新编经贸日语 双语教程

钱 韧 编著



外语教学与研究出版社

大学日语专业实用教材

# 新编经贸日语 双语教程

钱 韧 编著 (日)小川太一 校

常州大学图书馆  
藏书章

と た

や 九  
つ

外语教学与研究出版社  
北京



## 图书在版编目(CIP)数据

新编经贸日语双语教程/钱韧编著. — 北京:外语教学与研究出版社, 2013.3  
ISBN 978-7-5135-2922-8

I. ①新… II. ①钱… III. ①对外贸易—日语—教材 IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2013) 059544 号

出版人: 蔡剑峰

责任编辑: 张俏岩

封面设计: 李双双

版式设计: 吕茜

出版发行: 外语教学与研究出版社

社址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网址: <http://www.fltrp.com>

印刷: 紫恒印装有限公司

开本: 787×1092 1/16

印张: 18.5

版次: 2013 年 3 月第 1 版 2013 年 3 月第 1 次印刷

书号: ISBN 978-7-5135-2922-8

定价: 49.90 元

\* \* \*

购书咨询: (010)88819929 电子邮箱: [club@fltrp.com](mailto:club@fltrp.com)

如有印刷、装订质量问题, 请与出版社联系

联系电话: (010)61207896 电子邮箱: [zhijian@fltrp.com](mailto:zhijian@fltrp.com)

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 229220001

# 序 1

見 上げると澄んだ蒼い空が広がっています。この空は、果てしなく広がり、地球をすっぽりと包みこんでいます。一つの地域で発生した大気や水の汚染や異常気象などが、国境に関わりなく、すべての地域に影響を及ぼすグローバルな現象として捉えられるようになりました。自然現象でない人間の経済活動も亦国境を越えてグローバルな影響を与える時代となりました。

貴国の経済活動は、計画経済の時代を経て市場経済の時代となり、隆々たる発展を遂げています。この隆々たる発展を確固たるものに行っているのは、多くの大学や学院が開学され、それらから輩出された多くの有能な士たちによって支えられているからでしょう。銭先生は、貴国の大学で学ばれた後、日本に留学されて都市経済学(学士)を学び、更に大学院に進学され、経営学の修士号を修得されました。

貴国政府により公表された「国家中長期教育改革与発展規画綱要」では、更なる発展を目指して、教育改革と発展を具現化しようとしています。これも、国策を支える有能な士の育成を重要視しているからに外なりません。こうした時期に、銭先生が、国際経済や貿易に関する総合的な教科書を編集されたのは、誠に時宜を得ています。貴国内の経済が伸び悩んでいても国際的な経済取引によって経済発展を牽引することができます。

この教科書の発刊も、外国でのご経験と経済学の幅広い研究業績を積まれた銭先生なればこそ出来たことでした。この教科書で国際取引や貿易実務に係る基礎的な幅広い専門知識を身につけられて、豊かな生活を実現され、牽いては、貴国経済の更なる発展に貢献されることを念じています。

日本秋草学園短期大学学長・日本実践経営学会副会長

深澤郁喜

2013年1月28日

# 序 2

从 2011年《简明日本文学史双语教材》出版到现在不到两年,这本《新编经贸日语双语教程》又付梓问世了。作为本书的作者钱韧在日本攻读研究生期间的指导教师,我由衷地感到高兴。

钱韧于2004年4月以优异的成绩考进了日本作新学院大学研究生院经营学研究科。在研读期间,他不仅选修了“公司治理”“经营组织”“营销管理”“企业伦理”“财务会计”等专业课程,同时还撰写了60 000多字的硕士论文,获得了参加审查和答辩的教授们的一致好评。

2006年4月,钱韧学成回国以后,到四川外语学院成都学院日语系任教,承担“日本文学史”“经贸日语”等专业课的教学工作。他把在日本期间所学到的经济学以及经营管理方面的专业知识,很好地同语言教学相结合,使学生在学语言的同时,也学到了更多的专业知识,收到了事半功倍的效果。这一点,可以说是钱韧的强项,也是仅具有语言专业背景的人很难达到的。

本教材是一本集知识性和实用性于一体的好书。从各课的题目就可以看出它是国际贸易知识的集大成之作。从“国际贸易组织”,到“国际贸易方式”;从“国际贸易术语”,到“国际贸易的商品知识”“国际贸易的关税知识”“国际贸易的结算知识”“国际贸易的运输知识”“国际贸易的保险知识”“国际贸易的交易与合同知识”,乃至“外汇与外汇市场的基础知识”等,涵盖面甚广,知识量丰富。在阅读本书的过程中,读者不仅可以掌握有关国际贸易方面的专业术语,而且可以对国际贸易知识有一个完整的了解。

本书紧贴教学大纲,重点明确,层次清晰,实用性强。我相信《新编经贸日语双语教程》必将会为国内的日语教学带来新的生机,在经济学乃至经营管理领域也会产生共鸣。同时,我也希望钱韧在今后的教学和科研当中不断进取,独树一帜,为国内的教育事业做出更多、更大的贡献。

日本作新学院大学大学院教授,经营学研究科科长,博士生导师,  
日本亚洲经营学会理事,比较经营学会理事  
刘永鸽

2013年1月于日本

# 前言

在以经济建设为中心的现代中国，学习和掌握经贸知识是时代的需要，也是社会的需要。就高等院校的日语教学来说，让日语专业的学生学习和掌握经贸知识，有利于扩展学生的知识面，有利于提高日语的实用性，有利于拓宽学生的就业渠道，有利于培养复合型的外语实用人才，从而提高日语专业学生的实践能力和工作能力。

笔者在日本留学六年，大学本科期间主攻都市经济学，研究生阶段专攻经营学，对国际经贸知识进行了全面、系统的学习，回国后，已从事了五年来经贸日语的教学工作。在学习过程和教学实践中，本人深深地体会和认识到：大学外语专业，特别是日语专业的经贸教材和经济类专业的经贸教材一定要有明显区别。这是因为：经贸日语与经济类专业的经贸课程相比，与日语专业的语言类课程相比，有三点特殊性：第一，经贸日语的教学受内容限制。经贸知识的量太大，内容太多，加之专业的单词、概念和经贸术语太多，如果不把知识加以压缩和提炼，对于日语专业的学生来说，学习难度太大；第二，经贸日语的教学受时间限制。目前，国内大学日语专业经贸日语的学习时间仅为一年。要在一年的时间内全面、系统地学习经贸基础知识，时间太紧，所以必须对经贸知识进行高度概括和简明扼要的讲解；第三，经贸日语的教学受语言限制。按照培养复合型外语人才的要求，学习经贸日语，不只是记几个单词和术语，也不只是会几句商务会话就行了，这门课程的目的，是要让学生全面、系统地学习和掌握经贸的基础知识，而经贸知识必须在理解的基础上进行学习。如果单用日语教学，既不利于学生理解，也会增加学生学习的负担。所以，经贸日语必须用双语进行教学。基于以上的体会和认识，笔者萌发了编写这本《新编经贸日语双语教程》的想法。

本教材编写的目的：为高等院校日语专业提供一套紧贴大纲、简明扼要、知识实用的经贸日语双语教材。本教材的编写方法是：按照教学大纲的要求，以教育部课程教材研究所推荐使用的《国际贸易实务》为基础，以中日两国有关的经贸教材为参考，以国际经贸全新的基础知识为主线进行编写，力求做到重点突出、层次清晰、简明易懂、易学易记。力求突出三个特色：注重知识的全面性、注重讲解的简明性、注重教材的实用性。

本教材全面覆盖了国际经贸最重要的基础知识。在原有教材的基础上，增加了四个部分的新知识，改写了一个部分的知识。增加的知识是：国际贸易组织概况、全球六大贸易组织简况、国际贸易的关税知识、外汇和外汇市场的基础知识。改写的知识是国际贸易术语部分，由于

《2010年国际贸易术语解释通则》已正式实施，《2000年国际贸易术语解释通则》已废止，因此，原有教材上有关国际贸易术语的讲解已不适用。本教材按照《2010年国际贸易术语解释通则》的最新内容，对国际贸易术语部分进行了重大修改和全新讲解。除此之外，本教材对其他部分的知识侧重讲解重要的基础知识，对操作实务和一般问题不作过多讲解。

针对大学日语专业的教学特点和学生特点，为了便于教学和减轻学生的学习负担，为了便于日语专业学生全面学习、理解和掌握经贸知识，将本教材编写成一本中日文完全配套的双语教材。日文部分作为学习内容，中文部分可供教师和学生参考。为了达到教材实用和好用的要求，本教材完全按照教学文体编写。全书分14课进行编写和讲解，每课后附有练习题。本教材的学习时间为一年，第一学期讲授1-7课，约需28-30课时；第二学期讲授8-14课，约需28-30课时。每课讲完后可安排重点知识测试。

本教材是一本简明实用的大学经贸日语的双语教材，主要适用于：高等院校日语专业本专科学生，高等院校非经济类的本专科学生，报考日语类研究生的考生和日语自学者。本教材的主要特点是：紧贴大纲、双语配套、简明扼要、知识实用。它既是大学日语专业的实用教材，又是考研复习的重要资料。

在本教材的编写过程中，笔者得到了日本秋草学院短期大学校长、日本实践经营学会副会长深泽郁喜教授，日本作新学院大学教授、日本亚洲经营学会理事、比较经营学会理事刘永鸽先生的指导和帮助。同时，四川外语学院成都学院日本教师小川太一先生特为本教材进行了日文校正，在此表示衷心的感谢！

由于编者的水平有限，本教材难免有不当之处，敬请批评指正。

编著者  
2013年1月

# 目次

## 第1課 国際貿易組織の概況 /9

- 一、国際貿易組織の概念と類型 /10
- 二、世界六大グローバル的国際貿易組織 /11
- 三、世界五大地域的国際貿易組織 /12
- 四、現在における世界の三大経済支柱 /13
- 五、国際貿易組織の創設に関連した重要な会議 /13

## 第2課 世界六大国際貿易組織の概況 /21

- 一、アンクタッド (UNCTAD) /22
- 二、ガット (GATT) /24
- 三、世界貿易機関 (WTO) /26
- 四、世界銀行 (WB) /31
- 五、国際通貨基金 (IMF) /33
- 六、国際商業会議所 (ICC) /34

## 第3課 国際貿易方式の基礎知識 /49

- 一、国際貿易方式の概念・分類 /50
- 二、取次販売と販売代理 /50
- 三、委託販売と展示即売 /53
- 四、入札募集・入札と競売 /55
- 五、カウンター・トレードと加工貿易 /58
- 六、先物取引 /60
- 七、電子商取引 /61

## 第4課 国際貿易用語の基礎知識 /72

- 一、国際貿易用語の概念・意味 /73
- 二、国際貿易用語に関する国際慣習 /73

三、インコタームズ2010 /74

四、あらゆる輸送形態に適した規則 /76

五、海上および内陸水路輸送のための規則 /79

六、国際貿易用語一覧表 /81

七、国際貿易用語の価格構成 /82

八、契約書における価格条項に関する他の知識 /84

## 第5課 国際貿易の商品知識 /98

- 一、商品の品名条項 /99
- 二、商品の品質条項 /100
- 三、商品の数量条項 /103
- 四、商品の包装知識 /104

## 第6課 国際貿易の関税知識 /118

- 一、関税の概念・分類 /119
- 二、関税の主な特徴 /119
- 三、関税徴収の基準価格 /120
- 四、輸入関税の基礎知識 /120
- 五、輸出関税の基礎知識 /122
- 六、特別関税の基礎知識 /122
- 七、我が国の関税の基礎知識 /124

## 第7課 国際貿易の決済知識 /133

- 一、国際貿易の四種類の決済形式 /134
- 二、国際貿易の三種類の支払手段 /136
- 三、国際貿易の五種類の支払方式 /138



## 第8課 国際貿易の輸送知識 /155

- 一、国際貿易の主な輸送方式 /156
- 二、海上輸送方式 /156
- 三、鉄道輸送方式 /158
- 四、航空輸送方式 /159
- 五、コンテナ輸送方式 /160
- 六、複合一貫輸送方式 /162
- 七、国際貿易の輸送書類 /162
- 八、国際貿易契約の輸送条項 /166

## 第9課 国際貿易の保険知識 /177

- 一、国際海上保険の基礎知識 /178
- 二、中国の海上保険の基礎知識 /180
- 三、英国の海上保険の基礎知識 /183
- 四、その他の輸送保険の基礎知識 /184
- 五、国際貨物輸送保険の基本原則 /185
- 六、国際貨物輸送保険の基本手順 /186

## 第10課 国際貿易の取引・契約知識 /196

- 一、取引準備の常識 /197
- 二、取引交渉の常識 /200
- 三、契約の締結の常識 /202

## 第11課 輸出契約履行の基礎知識 /210

- 一、輸出契約履行の流れ /211
- 二、約定品の手配 /211
- 三、信用状の入手 /212

四、輸送・保険の手配 /214

五、輸出通関申告 /215

六、船積み・船積通知 /216

七、書類の作成・代金決済 /217

八、輸出入業務中の常用書類 /218

## 第12課 輸入契約履行の基礎知識 /226

一、輸入契約履行の流れ /226

二、信用状の開設 /227

三、荷受け・積込催促 /229

四、保険手続き /229

五、書類審査・代金決済 /230

六、輸入通関申告 /231

七、検収・割り渡し /231

八、輸入クレーム /232

## 第13課 商品検査と紛争解決の基礎知識 /242

一、商品検査の基礎知識 /243

二、紛争解決の基礎知識 /245

三、不可抗力の基礎知識 /248

## 第14課 外国為替と外国為替市場の基礎知識 /256

一、外国為替の基礎知識 /258

二、外国為替相場の基礎知識 /259

三、外国為替市場の基礎知識 /261

四、外国為替取引の基礎知識 /264

# 目 录

- 第1课 国际贸易组织概况 /16**
- 一、国际贸易组织的概念和类型 /16
  - 二、世界六大全球性的国际贸易组织 /16
  - 三、世界五大区域性的国际贸易组织 /17
  - 四、当今世界的三大经济支柱 /19
  - 五、创建国际贸易组织的重要会议 /19
- 第2课 世界六大贸易组织简况 /37**
- 一、贸发会议简况 /37
  - 二、关贸总协定简况 /38
  - 三、世贸组织的简况 /40
  - 四、世界银行简况 /44
  - 五、国际货币基金组织简况 /45
  - 六、国际商会简况 /47
- 第3课 国际贸易方式的基础知识 /62**
- 一、国际贸易方式的概念和分类 /62
  - 二、经销和代理方式 /62
  - 三、寄售与展卖方式 /64
  - 四、招标、投标和拍卖方式 /66
  - 五、对销贸易和加工贸易方式 /68
  - 六、期货贸易方式 /70
  - 七、电子商务贸易方式 /71
- 第4课 国际贸易术语的基础知识 /86**
- 一、国际贸易术语的概念和含义 /86
  - 二、国际贸易术语的国际惯例 /86
  - 三、最新通则——《2010年国际贸易术语解释通则》/87
  - 四、适用于任何运输方式的七种术语 /88
  - 五、适用于水上运输的四种术语 /91
  - 六、国际贸易术语一览表 /93
  - 七、国际贸易术语的价格构成 /94
  - 八、合同中有关价格条款的其他知识 /96
- 第5课 国际贸易的商品知识 /109**
- 一、商品的品名条款 /109
  - 二、商品的品质条款 /110
  - 三、商品的数量条款 /112
  - 四、商品的包装知识 /113
- 第6课 国际贸易的关税知识 /126**
- 一、关税的概念和分类 /126
  - 二、关税的主要特点 /126
  - 三、关税征收的基准价格 /127
  - 四、进口关税的基础知识 /127
  - 五、出口关税的基础知识 /128
  - 六、特别关税的基础知识 /129
  - 七、我国关税的基础知识 /130
- 第7课 国际贸易的结算知识 /146**
- 一、国际贸易的四种结算形式 /146
  - 二、国际贸易的三种支付工具 /147
  - 三、国际贸易的五种支付方式 /149

**第8课 国际贸易的运输知识 /168**

- 一、国际贸易的主要运输方式 /168
- 二、海洋运输方式 /168
- 三、铁路运输方式 /170
- 四、航空运输方式 /170
- 五、集装箱运输方式 /171
- 六、多式联运方式 /173
- 七、国际贸易的运输单据 /173
- 八、国际贸易合同的运输条款 /175

**第9课 国际贸易的保险知识 /188**

- 一、国际海运保险的基础知识 /188
- 二、我国海运保险的基础知识 /190
- 三、英国海运保险的基础知识 /192
- 四、其他运输保险的基础知识 /193
- 五、国际货物运输保险的基本原则 /194
- 六、国际货物运输保险的基本程序 /195

**第10课 国际贸易的交易与合同知识 /204**

- 一、交易准备的常识 /204
- 二、交易磋商的常识 /206
- 三、合同签订常识 /208

**第11课 履行出口合同的基础知识 /219**

- 一、履行出口合同的工作流程 /219
- 二、准备货物 /219
- 三、落实信用证 /220

四、办理运输和保险 /221

五、出口报关 /222

六、装运和通知 /223

七、制单结汇 /224

八、进出口业务中的常用单证 /225

**第12课 履行进口合同的基础知识 /235**

一、履行进口合同的工作流程 /235

二、办理信用证 /235

三、接货和催装 /237

四、办理保险 /237

五、审单付款 /238

六、进口报关 /238

七、验收与拨交 /239

八、进口索赔 /240

**第13课 商品检验和争端解决知识 /250**

一、商品检验的基础知识 /250

二、争端解决的基础知识 /252

三、不可抗力的基础知识 /254

**第14课 外汇和外汇市场的基础知识 /266**

一、外汇的基础知识 /266

二、汇率的基础知识 /267

三、外汇市场的基础知识 /269

四、外汇交易的基础知识 /271

**综合练习题 /273**

**参考书目 /291**



# 第1課

## 国際貿易組織の概況

### 【単語】

貿易 (ぼうえき) : 貿易

グローバル : 全球性的, 全世界規模的

世界貿易機関 (せかいぼうえききかん) (WTO) : 世贸组织

ガット (GATT) : 关贸总协定

欧州連合 (おうしゅうれんごう) (EU) : 欧盟, 欧洲联盟

世界銀行 (せかいぎんこう) / 世銀 (せぎん) (WB) : 世界银行

世界銀行グループ (せかいぎんこうグループ) (WBG) : 世界银行集团

国際通貨基金 (こくさいつうかききん) (IMF) : 国际货币基金组织

国際商業会議所 (こくさいしょうぎょうかいぎしょ) (ICC) : 国际商会

国際連合貿易開発会議 (こくさいれんごうぼうえきかいはつかいぎ) / アンクタッド (UNCTAD) : 联合国贸易和发展会议

ブレトン・ウッズ会議 (ブレトン・ウッズかいぎ) : 布雷顿森林会议

ウルグアイ・ラウンド交渉 (ウルグアイ・ラウンドこうしょう) (UR) : 乌拉圭回合谈判

エコノミー : 经济; 节约, 经济实惠

交渉 (こうしょう) : 谈判, 交涉

自由貿易地域 (じゅうぼうえきちいき) (FTA) : 自由贸易区

北米自由貿易地域 (ほくべいじゅうぼうえきちいき) / ナフタ

(NAFTA) : 北美自由贸易区

東南アジア諸国連合 (とうなんアジアしょこくれんごう) / アセ

アン (ASEAN): 东盟



ASEAN自由貿易地域 (ASEANじゅうぼうえきちいき) / アフト (AFTA) : 东盟自由貿易区

中国・ASEAN自由貿易地域 (ちゅうごく・ASEANじゅうぼうえきちいき) (CA-FTA/AC-FTA) : 中国-东盟自由貿易区

アジア太平洋経済協力 (アジアたいへいようけいざいきょうりよく) / エーペック (APEC) : 亚太经济合作组织

多角貿易 (たかくぼうえき) : 多边貿易

関税 (かんぜい) : 关税

実物 (じつぶつ) / 現物 (げんぶつ) : 実物, 現貨

ジュネーブ/ジュネーヴ (Genève) : 日内瓦

ニュージャージー (New Jersey) : 新澤西州

## 一、国際貿易組織の概念と類型

### 1. 基本概念

国際貿易——国際間で行われる財貨やサービスの交換活動のことを指す。即ち、世界各国間が一定の取引条件に基づいて行う有形商品・無形商品の交換活動のことである。

有形商品交換：実物商品の交換活動のことである。

無形商品交換：サービスや技術などの交換活動のことである。

国際貿易組織——国際間の商品交換活動を指図し協調する組織の総称である。

### 2. 主な類型

全世界の数多くの国際貿易組織は、大別して二大類型に分けられる。即ちグローバル的国際貿易組織と地域的国際貿易組織である。

グローバル的国際貿易組織——全世界のあらゆる国・企業の利益を代表する貿易組織を指す。例えばアンクタッド、世界貿易機関、世界銀行や国際商業会議所などである。

地域的国際貿易組織——一部の地域の国・企業の利益を代表する貿易組織を指す。例えば欧州連合、ASEAN自由貿易地域、北米自由貿易地域や中国貿易促進委員会などである。



## 二、世界六大グローバルの国際貿易組織

この世界において、国際貿易組織は形式が多様で、数が多い。グローバルの国際貿易組織もあれば、地域的国際貿易組織もある。この中で、最も重要なのは六大グローバルの国際貿易組織である。

### 1. アンクタッド (英語略: UNCTAD)

アンクタッドは、国際連合貿易開発会議 (United Nations Conference on Trade and Development) の略称で、1964年に設立された。UNCTADは国連総会の常設機関の一つで、加盟国の国際貿易及び経済開発に関連した諸問題を審議する国際経済組織であり、第三世界国 (アジア・アフリカ・中南米などの発展途上にある諸国) の経済開発や貿易を支援する最も重要な国際組織である。

### 2. ガット (英語略: GATT)

ガットは、「関税および貿易に関する一般協定」(関税貿易一般協定、General Agreement on Tariffs and Trade) の略称である。協定締結された当時は暫定適用国際協定であったが、1995年までWTOの権限をずっと代行していた。GATTは第二次世界大戦終戦後に設立された最初のグローバルの国際貿易組織である。

### 3. 世界貿易機関 (英語略: WTO)

WTO (World Trade Organization の略称) は「関税および貿易に関する一般協定」の基礎の上に発展されてきた国際貿易組織である。国際連合の唱道のもとに設立された国際組織ではあるが、国連の専門機関ではない。WTOは現在世界最大かつ最も権威のある国際貿易組織であり、経済国連と呼ばれている。

### 4. 世界銀行 (英語略: WB/WBG)

世界銀行 (World Bank) は、当初は国際復興開発銀行 (International Bank for Reconstruction and Development、略称: IBRD) を指していたが、のち1960年に設立された国際開発協会 (International Development Association、略称: IDA) とあわせて世界銀行と呼んでいた。略称は「世銀」で、現在、世界銀行グループ (World Bank Group、略称: WBG) の俗称となっている。世界銀行は国際連合の専門機関で、第二次世界大戦終戦後に設立された最初の国際金融機関であり、世界最大の開発資金援助機関・国際融資機関でもある。

## 5. 国際通貨基金 (英語略:IMF)

国際通貨基金 (International Monetary Fund) は第二次世界大戦終戦後、ブレトン・ウッズ協定に基づき、1945年に世界銀行とともに設立された国際金融機関である。現在世界で最も権威のある国際通貨管理機関であり、国際為替を管理する国連の専門機関でもある。

## 6. 国際商業会議所 (英語略:ICC)

国際商業会議所 (International Chamber of Commerce) は第一次世界大戦終戦後に設立された最初の国際民間通商組織である。ICCは現在世界最大かつ最も権威のある国際民間通商組織であり、あらゆる企業を代表できる世界唯一の権威的な代弁機関でもある。

### 三、世界五大地域的国際貿易組織

この世界において、最も重要な六大グローバル的国際貿易組織のほか、地域経済を発展させ、地域利益を保護するために、また数多くの地域的国際貿易組織が相次いで設立された。この中で、最も影響力のあるのは世界五大地域的国際貿易組織であり、即ちEU、NAFTA、CA-FTA、AFTAとAPECである。

#### 1. 欧州連合 (英語略:EU)

EU (European Unionの略称) はヨーロッパの地域統合体であり、27ヶ加盟国から構成されている。1993年11月1日、マーストリヒト条約 (欧州連合条約) の発効により発足した。欧州連合は政治実体・経済実体であるだけでなく、世界最大かつ最も影響力のある地域的国際貿易組織でもある。また、EUは現在世界最大の経済実体である。

#### 2. 北米自由貿易地域 (英語略:NAFTA)

ナフタ (North American Free Trade Agreementの略称) はアメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3ヶ国から構成されており、1994年1月1日に正式に発足し、世界第二位の地域的国際貿易組織である。

#### 3. 中国・ASEAN自由貿易地域 (英語略:CA-FTA/ AC-FTA)

中国・ASEAN自由貿易地域 (China ASEAN Free Trade Area、「ASEAN・中国自由貿易地域」ともいう) は、東南アジア諸国連合の10ヶ加盟国と中国から構成されており、世界第三位の地域的国際貿易組織である。2010年1月1日、本格的に発足した。目下

のところ、人口規模で世界最大の自由貿易地域であり、発展途上国の最大の国際貿易組織でもある。

#### 4. ASEAN自由貿易地域（英語略：AFTA）

アフタ（Association of South-East Asian Nations Free Trade Areaの略称）は、1992年にシンガポールで開催された第4回ASEAN公式首脳会議によって正式に決定され、2002年に本格的に発足した。インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジアの10ヶ国から構成されている。ASEAN自由貿易地域は、東南アジア地域における最大の国際貿易組織であり、全世界における重要な地域的経済貿易組織の一つでもある。

#### 5. アジア太平洋経済協力（APEC）

エーペック（Asia Pacific Economic Co-operation）は日本、アメリカ、カナダ、中国、オーストラリアなどの21ヶ国・地域から構成されている。1989年11月にアジア太平洋経済協力会議が設立され、1993年6月にアジア太平洋経済協力に改称した。エーペックは世界最初の多地域にまたがる地域的国際貿易組織であり、そのメンバー（APECでは加盟した国や地域をメンバー・エコノミーと称する）はそれぞれアジア、オセアニア、ヨーロッパと南北アメリカ大陸から来ている。エーペックは国際経済協力フォーラムであるだけでなく、現在世界における極めて影響力のある地域的経済貿易組織の一つでもある。

### 四、現在における世界の三大経済支柱

全世界の数多くの国際貿易組織の中で、世界の経済発展に決定的な役割を果たしている組織は三つあり、これらは「世界の三大経済支柱」と呼ばれている。

#### 【世界の三大経済支柱】

◇世界貿易機関（WTO）      ◇世界銀行（WB）      ◇国際通貨基金（IMF）

### 五、国際貿易組織の創設に関連した重要な会議

#### 1. ニュージャージー会議（1919年10月）

第一次世界大戦終戦後、世界経済の安定・発展と自由な国際通商の実現を目指して、1919年10月20日、米・英・仏・伊・ベルギーの5ヶ国の通産相が米国ニュージャージー州のアトランティック・シティに集まり、四日を期間とする「アトランティック国際通商会議」を開催した。この会議が国際商業会議所（ICC）の設立のきっかけとなった。

## 2. ブレトン・ウッズ会議 (1944年7月)

1944年7月、第二次世界大戦が間もなく終戦を迎え、終戦後の世界経済を安定化させ、発展させるために、英米両国の召集のもとに、世界45カ国がアメリカ合衆国ニューハンプシャー州ブレトン・ウッズに集まり、ブレトン・ウッズのマウント・ワシントン・ホテルで20日を期間とする「国連通貨金融会議」とも呼ばれる国際会議を開催した。ブレトン・ウッズ会議では国際通貨基金協定が締結され、世界貿易機関の設立という提案が討議され、世界銀行・国際通貨基金の創設が決議された。ブレトン・ウッズ協定に基づき、1945年12月に世界銀行（国際復興開発銀行、IBRD）と国際通貨基金（IMF）が設立された。

## 3. ジュネーヴ会議 (1947年4月-10月)

ジュネーヴ会議とは、1947年4月-10月、国際連合がスイスのジュネーヴで開催した国際貿易機構第2回設立準備会議のことであり、ガット（GATT）の第1回ラウンド（多角的貿易交渉）のこともである。米・英・仏など23ヶ国により貿易交渉協議を行った。数回の交渉協議を経て、1947年10月30日、参会した23ヶ国が共同してジュネーヴで、関税及び貿易政策に関する一つの多角的国際協定、即ち「関税および貿易に関する一般協定」に調印した。

ガットは当初、暫定条約として調印されたが、それ以来約50年間の中で最も権威のある国際貿易組織となり、世界経済発展の中で極めて大きな役割を果たした。

## 4. 第1回アンクタッド (1964年3月-6月)

第1回アンクタッドとは、1964年3月-6月、ジュネーヴで開催された第1回国連貿易開発会議のことである。この会議では、国連システム内で一つの国際貿易及び経済開発に関連した諸問題を扱う常設機関を設置することを決議した。同年12月30日、国連総会決議第1995号が採択され、国連総会が国連貿易開発会議の常設化を決定したことにより、国連貿易開発会議は国際貿易及び経済開発に関連した諸問題を扱う国連総会の一常設機関として設置された。

## 5. ウルグアイ・ラウンド交渉 (1986年-1994年)

ガットが調印された後、1948年から1985年までの間に、前後して7回のガット閣僚会議が開催された。略称して「七回交渉」という。

1986年9月、国際貿易中に現れた新たな課題を解決し、多角的貿易体制を全面的に改革するために、ウルグアイのプンタ・デル・エステで第8回ガット閣僚会議が開催された。略称して「ウルグアイ・ラウンド」(Uruguay round) という。これはガット